

Rotary International District 2630 2018-2019

月信 MONTHLY REPORT 1

ガバナー

Rotary



インスピレーションに
なろう

国際ロータリー 第2630地区
2018-2019年度
ガバナー 木村 静之

January
2019
Vol.7



太陽

CONTENTS

- 新春所感 職業奉仕月間P2
2018-19年度 ガバナー 木村 静之
- 職業奉仕月間に寄せてP3
職業奉仕部門委員会委員長 山本 和彦
- IMLレポート P4-5
濃飛グループ/伊勢・鳥羽・志摩グループ/
岐阜東濃グループ/東海北陸道グループ
- 活動事業報告 P6-7
郡上長良川ロータリークラブ創立40周年記念式典・祝賀会
辻 正敏ガバナーエレクト 村橋 元規定審議会代表議員 社行会
ポリオ撲滅募金活動報告～in 岐阜東濃グループIM～
青少年交換部門委員会報告
- コーディネーターNEWS P8
- ハイライトよねやま P9
- 11月度出席報告 P10
- 会員動静報告 P11
- 国際大会広告 P12
各事務所の案内

第2630地区のHPIは
スマートフォンでも
ご覧いただけます





新春所感 職業奉仕月間

2018-19年度 ガバナー

木村 静之

新春所感

あけましておめでとうございます。旧年中は、ガバナー公式訪問で各クラブの皆さんにたいへん世話になりました。また、地区大会には多数の会員の皆さんに登録・出席いただきましたこと、厚くお礼申し上げます。本年もよろしく願い申し上げます。

今年度の後半は、タイへのグローバル補助金事業の視察、韓国訪問などの予定があります。6月にはハンブルクの国際大会に参加します。6月2日夜、現地で当2630地区の参加者が集まる「ガバナーナイト」を計画しています。

職業奉仕月間

今月は職業奉仕月間です。職業奉仕とは、職業を世のため人のために奉仕の心をもって営むこと、すなわち、職業を高潔な倫理性をもって営むことです。アーサー・シェルドンによって明確にされたこの職業奉仕の理念。日本のロータリアンは、昔も今も、これをロータリーの理念の柱に掲げています。

経済活動は自由競争ですから、ともすれば「禁止されていないから自由だ」として不誠実な商売がなされることがあります。しかし、それでは企業が信頼を失うことになり、企業の繁栄はありえません。また、欺瞞的な商法がはびこることとなつては、一般消費者が安心して物を買うことができず、豊かな社会と

は逆行し、一般消費者を対象とする商売自体が衰退するでしょう。法律で禁止されているかどうか以前の問題として、職業人は高潔な倫理性をもってその職業を遂行しなければなりません。それが企業の繁栄、社会の繁栄に繋がるのです。

各クラブの職業奉仕委員会はどのような活動をしたらよいのでしょうか。事例をあげると、優良企業の見学（職場例会）、会員企業の優良従業員の表彰などがよく行われています。また、委員会が主導して例会での職業奉仕の卓話やクラブ協議会、クラブ内研修も大切です。ただ、職業奉仕（職業倫理）の浸透を職業奉仕委員会だけの仕事と考えるのではなく、クラブ会長や指導的な立場に立つクラブメンバーは、毎回の例会において、そして親睦会であっても、そのような場において常に会員に職業奉仕の理念の浸透を図ることを念頭に置いていただきたいと思います。

なお、最近では、職業上のスキルや経験を生かして奉仕プロジェクトを行うことも職業奉仕とされています。そうすると、例えば、職業を生かして無料法律相談（弁護士）、無料税務相談（税理士）、無料建築相談（建築士・建築業）などがあります。出前講座のように中学生や高校生に対する職業教育にロータリーが関わることも職業奉仕と言ってよいでしょう。

職業奉仕月間に寄せて



職業奉仕部門委員会委員長 山本 和彦

職業奉仕は私がロータリーを愛する最大の理由です。私はこれこそロータリーの理念、ロータリーの思想と行動の基盤であると信じます。それは個人を対象とするものであり、ロータリアンの生活、ロータリアンの行動、そして実践に関連しています。

残念なことに職業奉仕は難しい討論や紛糾する異論に包まれてきました。結果、難解な言葉や何々派の理論がどうだとか、その視界をくもらず結果となり、We serve に対して I serve だとか、慈善団体や寄付団体ではないとか、他のクラブや団体を引き合いに自分のクラブを、または活動を紹介することも多く、ロータリーの職業奉仕を簡単明瞭に説明ができない、そんな不自然さを感じておりました。もっと明快に簡潔に職業奉仕は定義づけられてもいいのではないかなと考えております。それは誰もそれを誤解したり忘れてたりすることなどできないものとしてです。

【簡潔に職業奉仕とは、我々がその職業において、または職業を通して、他人に幸福をもたらすことであり、他人に奉仕することであると考えます。】

地域社会において、多くの奉仕をなし得る人もあります。なし得ない人もあります。国際奉仕や青少年奉仕には興味がない、またはその手立てがないということもあるでしょう。しかし、職業分類された自分たちの職業を通じてロータリーの奉仕をすることはロータリアンとしての心構えや義務と言ってもいいと思います。そしてそれは、我々がしなければならないあれやこれやの事柄を指すのではなく、ロータリアンがいかに生きるかという生活態度に関わってくるものではないかとも考えます。

決議 23 - 34 にある、『ロータリーは基本的には一つの人生哲学でありそれは利己的な欲求と義務およびこれに伴う他人のために奉仕したいという感情とのあいだに常に存在する矛盾を和らげようとするものである。この哲学は奉仕「超我の奉仕」の哲学であり「最もよく奉仕する者、最も多く報われる」という実践的な倫理原則に基づくものである』。

これは、自らの利益を求めて奉仕をするという「功利主義」的な思想ではなく他人のために役立つことが自らの幸せであるという他者に奉仕すること自体を目的とする「利他主義」の思想です。

よって、我々は「超我の奉仕」で実践行動し、結果として最もよく奉仕する者最も多く報われる。その時に、その行動、言動を四つのテストに照らし合わせてみる。・真実かどうか・みんなに公平か・好意と友情を深めるか・みんなのためになるかどうか。反省をしてみることに。

ご存知のように「四つのテスト」の前書きに「言行はこれに照らしてから」とあり、「Of the things we think say or do」がその原文ですが「言行」だけでなくその前に「think」とあるように、テストとして照らすという意味から、テストに反することはしてはいけないうい、考えてもいけないという具合に捉えることが出来るのではないのでしょうか。「四つのテスト」とは、要するに「軽率なことをするな、いい加減なことを言うな、軽挙妄動をするな、自分の損得は抜きにして相手のことを先に考えよ」ということ。これを突き詰めていくと人格の問題に突き当たります。ですから「職業奉仕」とは「人格の形成・人づくりから出発する」ということになると思います。

ロータリーの例会を「人生道場」ということをよく聞くことがあります。まさにこれこそが職業奉仕の出発点だと感じております。例会で、超我の奉仕の真髓を極めた立派な先輩の身近に座り、初めは真似でも良い、その境地を学ぶこと。ロータリークラブは自分の意思でどこの例会にでも出席することができます。いろんな人たちとの出会い、交流から多くを学ぶことができます。

そして、

「入りて学び出でて奉仕せよ。入りて理念を学ばずして出でての奉仕成らず。

ロータリーの例会は、入りて学ぶ人生道場。そしてさらなる職業奉仕へ。」

濃飛グループ

HC：高山西RC 場所：高山グリーンホテル

- 開催日時 2018年10月28日(日) 10:00～15:00
- 参加人数 133名

平成30年10月28日 高山グリーンホテルに於いて、国際ロータリー第2630地区濃飛グループのインターシティ・ミーティングを行いました。当日は木村静之ガバナー様や特別参加者の皆様を初めとし、多くのロータリアンに参加頂き総勢133名の賑やかな会となりました。第一部の基調講演には高山西クラブのメンバーであります岡田賛三氏に「よみがえる飛騨の匠」と題して、講演をして頂きました。そして二部の懇親会ではインターアクトでホストをしております飛騨高山高等学校の太鼓部がオープニングを飾ってくれました。また酒宴では飛騨高山らしい『おもてなし』を心掛けましたので、それぞれのクラブの情報交流の場となり、楽しんで頂けた事と思っています。今回のIMがグループ内の会員相互の親睦と面識を広げる場となり、ロータリアンの「好意と友情を深める」一日になったとすれば有り難く思います。



飛騨路の山々も錦の色柄のような鮮やかさを見せる頃となりました。本日は国際ロータリー第2630地区木村静之ガバナー様を初めとし特別参加者の皆様、地区委員の皆様、そして濃飛グループの多くのロータリアンの皆様に参加頂き、濃飛グループインターシティ・ミーティングを開催する事が出来、大変有り難く思っています。ホストクラブを代表しまして御礼申し上げます。

今回は飛騨の地での開催でございます。遠いところからも足を運んで頂いておりますので飛騨らしさと言う思いも込めながらも、折角当クラブがホストをやらせて頂きますので高山西ロータリークラブらしさを出していきたい、そんな思いで計画いたしました。

伊勢・鳥羽・志摩グループ

HC：志摩RC 場所：志摩観光ホテル

- 開催日 2018年11月4日(日)
- 参加人数 103名

2018年11月4日(日) 志摩観光ホテルにおいて、伊勢・鳥羽・志摩グループ6クラブ総人数103名でのIM(インターシティ・ミーティング)が行われました。



12時からの昼食後、13時より劔山志摩RC会長の開会挨拶に始まり、木村ガバナーの挨拶。基調講演は、伊勢志摩サミットの料理で喝采を浴びた志摩観光ホテル総料理長樋口宏江氏による講演で、恵まれた伊勢志摩の食材が持続可能となるように努めながら、代々の料理長からの教えを学びつつ、時代にあった喜びを与える料理を追求していくというお話をいただきました。続いて食育コーディネーター 豊田育子氏による健康は正しい食生活からというお話。その後6クラブの代表から、それぞれロータリークラブ活動で感動した内容の発表がありました。

最後に次期開催地クラブ小切間伊勢中央RC会長の意気込みの挨拶で、6クラブのこれからのつながりを確認できました。

岐阜東濃グループ

HQ：多治見リバーサイドRC

場所：バロー文化ホール多治見とうしん学びの丘“エール”

- 開催日時 2018年11月10日(土) 13時～19時
- 参加人数 参加人数 古川雅典多治見市長、名古屋大学大学院 杉山範子特任准教授
ロータリアン168名、特別出席者14名、市民140名
- 内容

地球環境問題(温暖化)をテーマにした「岐阜東濃グループIM」をバロー文化ホール多治見にて開催しました。AG挨拶の後、元アメリカ副大統領アル・ゴア氏出演のドキュメンタリー映画「不都合な真実2」を上映し、続いて名古屋大学大学院 特任准教授 杉山先生の講演会を行いました。参加者各自それぞれの考えと思いを胸に込めながら、会場を移し(とうしん学びの丘“エール”)式典がスタートしました。



「TAJIMI CHOIR JAPAN 多治見少年少女合唱団とシニアコア」によるビートルズメドレーの清々しい合唱から懇親会がスタートし、岐阜東濃8ロータリークラブが懇親を深めながら今回のIMの内容について議論し、我々ロータリアンはどうあるべきかを改めて考える機会となりました。



東海北陸道グループ

HQ：各務原かかみのRC

場所：各務原市産業文化センター あすかホール

- 開催日時 2018年11月11日(日) 13時00分～15時50分
- 参加人数 200名

11月11日(日曜日)、各務原市産業文化センター1階あすかホールにて13時より15時50分まで、東海北陸道グループのIMが、来賓として浅野健司各務原市長、中野峰夫各務原警察署長を、特別出席者として木村静之ガバナー、村橋元カウンセラー他多数の方をお迎えして、総勢200名にて開催されました。



「防犯パトロールの集い」(自分たちの町は自分たちで守る)をテーマに、各務原市内で日々「防犯」に汗を流しておられる、各防犯パトロール隊の方々にお越しいただき、活動内容、特徴、沿革、悩み等について生の声を伝えていただきました。



今IMをキッカケとして、各防犯パトロール隊の相互理解が進み、各々の地域性や独自性を尊重しながらも有益な情報共有や協働へと、有機的な連携を始める出発点になることを願います。一般市民の皆さんにも参加していただき、新会員の勧誘にも役立つ有意義なIMでした。

郡上長良川ロータリークラブ創立40周年記念式典・祝賀会

開催日 2018年10月28日(日)
 会場 記念式典 白鳥ふれあい創造館
 祝賀会 美人の湯

秋も深まった10月28日、私たち郡上長良川ロータリークラブは、創立40周年記念式典と祝賀会を開催いたしました。岐阜県議会議員の野島様、郡上市長の日置様をはじめ、辻ガバナーエレクト、可児ガバナー補佐、スポンサークラブの郡上八幡ロータリークラブ、姉妹クラブの加賀中央、友好クラブの志摩ロータリークラブ、東海北陸道グループの各会長・幹事、そしてメンバーの奥様方をお迎えして106人の参加者にて厳かな中にも楽しい会を催すことができました。

式典開催前には、女性会員と奥様方による抹茶の接待でお客様をお迎えし、オープニングセレモニーは、地元の伝統的な雅楽で式典の開始にふさわしい厳粛な雰囲気での始まりました。式典では31期から40期までの皆出席者の表彰と、昨年実施した40周年記念事業の発表と報告で会は大クライマックス、昨年の感動を思い出しての式典でした。

祝賀会は会場を移動して美人の湯で開催いたしました。バイオリンとピアノ演奏でスタートした祝賀会は大変盛り上がり、友好の輪が広がりました。

最後には、白鳥踊り保存会を中心に参加者全員で輪になり、源助さん、シチョイなどアップテンポの白鳥踊りを夢中になって踊り、爽やかな汗を流しました。

メンバー全員で企画考案した記念式典・祝賀会は参加者の皆様と共に楽しめたと思います。お陰様で記念式典・祝賀会とも無事終了し、これからは50周年に向けて一歩ずつ前進したいと思います。



辻 正敏ガバナーエレクト 壮行会 村橋 元規定審議会代表議員

2018年12月8日(土)、名鉄グランドホテルにおいて、辻 正敏ガバナーエレクトと村橋 元規定審議会代表議員を激励するため、地区関係者による「辻 正敏ガバナーエレクト・村橋 元規定審議会代表議員壮行会」が開催されました。辻 正敏ガバナーエレクトは、2019年1月13日～19日、米国カリフォルニア州サンディエゴで開催される国際協議会に、村橋 元規定審議会代表議員は、2019年4月14日～18日、米国イリノイ州シカゴで開催される規定審議会に出席します。



ポリオ撲滅募金活動報告 ～ in 岐阜東濃グループ IM ～

多治見リバーサイド RC
IM 実行委員会



11月10日(土) 岐阜東濃8ロータリークラブのIMをバロー文化ホール多治見にて開催をしました。地区委員の河地勝彦君(多治見RC)のご協力の元、当日会場受付付近で「ポリオ撲滅募金活動」を行いました。



ロータリー会員だけでなく当日参加された市民の皆様、会員のご家族の皆様、他の行事で会場を利用されている皆様など多くの皆様からご賛同をいただき、10万1千円の募金を集めることができました。今後もポリオ撲滅に向けグループ一丸となり募金活動を行って参りたいと思います。

青少年交換部門委員会報告

晴天に恵まれた11月17日、18日の両日に青少年交換委員会は、来日学生5名と派遣候補生7名の12名で三重県いなべ市北勢町鼓にある加賀瑞山先生(加賀修パストガバナー)の鼓窯に集まり、日本伝統文化体験研修として作陶体験を行いました。

学生の殆どが、初めて陶器を作るという事で、土のこね方から始まり陶器の作成・仕上げに至るまで加賀先生に熱い指導を受け日本伝統文化を習得しました。

また今回より派遣候補生7名が初めてオリエンテーションに参加し、同じ夢を持つ学生同士の大きな親睦を図ることができたと思います。





■ 「四方よし」

ロータリーコーディネーター補佐を務めて3年目になります。
1月は職業奉仕月間でロータリーの「五大奉仕」は次のように記されております。
「奉仕の第二部門である職業奉仕は、事業および専門職務の道徳的水準を高め、品位ある業務はすべて尊重されるべきであるという認識を深め、あらゆる職業に携わる中で奉仕の理念を実践していくという目的を持つものである。会員の役割には、ロータリーの理念に従って自分自身を律し、事業を行うこと、そして自己の職業上の手腕を社会の問題やニーズに役立てるために、クラブが開発したプロジェクトに応えることが含まれる。」

職業奉仕月間では、職業奉仕の理想を日常実践するテーマに基づいて、多くのクラブで様々な取り組みが行なわれます。たとえば、会員企業を対象に社員表彰の場を設けたり、優れた活動をしている企業にスポットを当てて職場訪問や研修をおこなうなど、自社の状況把握や今後の新たな取り組みを考える時期だととらえているメンバーも多いのではないのでしょうか。

ご存知のように日本には江戸時代から明治時代にわたって日本各地で活躍していた近江商人が大切にしていた「三方よし」という文化があります。「売り手よし、買い手よし、世間よし」というすばらしい考え方です。そして私の地区仙台では「三方よし」に「働き手よし」を加えた「四方よし」という取り組みがスタートしました。現代社会において、非常に重要な要素を取り入れたものと高く評価していますが、翻って考えてみますと、ロータリーにおける職業奉仕はまさしくこの「四方よし」の理念に基づいて今日まで行っているものと言えます。

例えば会員相互における密接な情報交換や、奉仕活動や卓話などから市場の状況を把握し、企業活動に反映させることによって、地域の皆さんが求めている安全で安心して暮らせるまちづくりに貢献できること、そして一番重要なことは、それぞれの企業で働く皆さん、つまり「働き手」が安定して仕事に取り組める職場づくりではないでしょうか。

安定した職業を営むことは、原則的に営利を追求することにほかなりませんが、「職業倫理」に基づくことによって、受益者が「自分だけ」、そして「自分の企業だけ」ではなく、仕事を通して如何に地域へ貢献できるか、それがロータリーの目指す職業奉仕であると思います。

昨今、世の中のスピード感は加速度的に進んでおります。我々ロータリーの取り組みも、時代背景に合わせなければならない場面が出てくるかもしれません。ただし、基本的な理念やこれまで積み重ねてきた歴史についても大切にしながら進まないことにはロータリーの精神が全くの別物になってしまう恐れがあります。会員各自が倫理と理念を追求し、職業奉仕を実践する為には、例会や事業、地区が行う研修や地域が行うセミナー等により多くの方々に参加して、会員相互の対話や意見交換を増やす事が重要になってきます。このようなことをクラブとしてアピールすることが公共イメージのアップにつながり会員増強が図られると思っています。是非、ロータリーの良さを地域の皆様に広めてまいりましょう。

第一ゾーン ロータリーコーディネーター補佐 菅原 裕典(仙台泉RC)

■ 「自分自身を磨き仕事を磨く」

「公共イメージと認知度の向上」には、方法論と内容論が有ります。

方法論では、マスメディアの活用・ソーシャルメディアの活用・キャンペーンの実施・果ては人伝で迄も有ります。効果を考えるなら、マスメディアの活用が1番ですが、費用対効果や組織広報に多大な費用をかける事は是非等、議論すべき事が沢山あります。

そして、どのような媒体を使用しても伝えるべき内容を吟味すべきです。ロータリーの活動は多岐に亘っているので、伝えるべき点が明確になって居ないと効果がないばかりではなく、かえって混乱を来すと考えます。これが内容論です。

伝えるべき点をクラブで、地区で話し合っ頂きたいと考えます。表現が短ければ短い程効果的でしょう。私は、ロータリー全体のどこでも活用できる「ロータリーの目的」を短く表現したものが良いと考えています。

画像はロータリーの目標を世間の方々へ解り易く伝える為に、2570地区で作ったシートです。参考に供します。しかし、押しつけはしません。

ロータリーの目標の第1項は「貴方も参加しませんか？」で表しています。

ロータリーの目的の第2項は「自分自身と自分の職業を磨きながら」で表しています。

ロータリーの目的の第3項と第4項は「地域や国際社会に奉仕する」で表しました。

扱、「ロータリーって何？」のシートの中に

「自分自身を磨く」とあります。「自分自身を磨く」事は自分の職業を磨く事の大前提であると思っています。自分を磨かずして自分の仕事(まして社員)を磨く事は出来ません。「自分を磨く」とは、自分の人格を高める事、徳望を身に着ける。」事で、高学歴とか高収入という事ではありません。具体的な行動の基準は「ロータリーの戦略計画」にある5つの中核的価値観にあるとも思っています。「奉仕」と「親睦」は誰でもわかっている事です。

「高潔性」、「多様性」、「指導力」についてクラブで話し合っ下さい。

「ロータリーって何？」のシートの中に、「仕事を磨く」と表現しました。

まずは、自分の仕事(会社の事業等)が「地域の役に立つ仕事をする。高潔性を念頭に。」という事であると思っています。事業経営で「売り上げや利益を大きくする事」は大切な事ですが、それだけではないと考えています。地域で「お客様が必要としている」事業を行う事が大切であると常日頃考えています。

その結果、利益も上がり、会社も有名になって来るでしょう。間違っても「有名な会社(上場企業)にする事」が目標ではないと考えます。

第一ゾーン ロータリー公共イメージコーディネーター 鈴木 秀憲(吹上RC)





公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンズリーニュース

2018.11.13

ハイライトよねやま

Vol.224

2019 学年度奨学金申し込み状況

2019 学年度のロータリー米山記念奨学金（学部・修士・博士／地区奨励）には、指定校 539 校（「地区を超えた指定校」の重複含む。前年度 534 校）から 1,384 人（1,355 人）が推薦されました。被推薦者の国籍・地域は、中国 50.9%（53.5%）、ベトナム 13.2%（11.7%）、韓国 9.3%（9.4%）、そのほか、台湾、ネパール、マレーシア、インドネシアの順となっています。ベトナムは昨年と同様、申し込み段階で韓国を越えて、国籍別の第 2 位となりました。

被推薦者の奨学金別応募状況は、博士課程 21.2%（20.5%）、修士課程 37.9%（42.7%）、学部課程 38.7%（35.0%）、大学以外の教育機関を対象とする「地区奨励奨学金」には、8 地区 13 校から計 32 人の応募がありました。

11 月中旬に各地区へ応募書類を郵送し、1 月末日までに地区選考委員会による書類選考・面接試験が実施され、新規・継続合わせて 2019 学年度奨学生 850 人枠（2018 年 11 月現在）が決定します。

大学とロータリーとの交流を — 第 2580 地区 —



11 月 8 日、第 2580 地区（東京都）米山奨学委員会が主催する三者懇親会が開催されました。これは、奨学生・カウンセラー・指導教官ら大学関係者が一堂に会し交流を深めるためのもので、今年は総勢 100 人が参加しました。

まず、奨学生とカウンセラーがそれぞれ別室でグループディスカッションを行い、日常の疑問点や奨学生としてやってみたいことなどを話し合っ、グループごとに発表。続いて大学関

係者が合流し、第 2620 地区学友会のラシタ・エリヤーワ・アサンカ会長（スリランカ／2006-07／甲府南 RC：現在同クラブ会員）が、奨学生時代のエピソードや夢を実現する意思を持つ大切さ、学友会活動やロータリアンになること等、現役奨学生たちの模範となる話を披露しました。その後は会場を移

し、指導教官とカウンセラーが飲食を共にしながら奨学生の日常について話し合ったり、奨学生がひと言スピーチをしたりしました。

同地区の比留間孝司委員長は「奨学生やカウンセラーがそれぞれ顔を合わせて意見交換するだけでなく、大学関係者と交流できる意義は非常に大きい。当地区の伝統としてこれからも続けていきたい」と、話しました。

寄付金速報 — 米山月間のご支援に感謝いたします —

10 月までの寄付金は前年同期と比べて 4.4% 減（普通寄付金:0.3%増、特別寄付金:7.6%減）約 2,480 万円の減少となりました。前年度が当財団設立 50 周年ということもあり、前年度比では減少幅が大きくなっていますが、寄付

累計額としてはほぼ例年並みで推移しています。学友、ロータリアンの皆様からのご寄付に心より厚く御礼申し上げます。上期も残り 2 ヶ月を切りましたが、今後ともご協力賜りますようよろしくお願いいたします。

国際ロータリー 第2630地区 出席報告

2018年11月分

グループ	クラブ	出席率	例会数	会 員 数				期首からの増減	
				期首	うち女性	月末	うち女性	増	減
桑 名 員	桑 名	96.43	4	41	0	42	0	1	0
	桑 名 西	72.30	4	35	0	37	0	2	0
	桑 名 中央	83.57	4	27	1	28	1	1	0
	桑 名 北	98.96	3	32	8	32	8	0	0
	グループ計(4)	87.82		135	9	139	9	4	0
四 日 市	四 日 市	98.30	4	92	0	97	0	7	2
	四 日 市 北	82.84	4	22	5	22	5	0	0
	四 日 市 西	97.50	4	68	4	69	4	2	1
	四 日 市 南	81.57	3	37	3	39	4	2	0
	四 日 市 東	100.00	3	39	1	39	1	0	0
	グループ計(5)	92.04		258	13	266	14	11	3
鈴 鹿 亀 山	鈴 鹿	70.83	4	66	8	69	8	3	0
	鈴 鹿 西	80.11	3	40	7	41	7	1	0
	鈴 鹿 ベイ	69.45	3	12	0	12	0	0	0
	亀 山	82.20	4	14	0	14	0	0	0
	鈴鹿シティ	75.37	4	64	4	67	4	3	0
グループ計(5)	75.59		196	19	203	19	7	0	
中 勢 ・ 伊 賀	津	94.64	4	65	0	69	0	4	0
	上 野	95.27	4	40	1	41	1	1	0
	名 張	98.10	3	36	2	36	2	1	1
	津 南	95.19	4	49	2	52	2	3	0
	津 北	88.38	5	40	3	42	4	3	1
	上 野 東	100.00	5	40	3	40	3	0	0
	久 居	90.39	4	27	1	27	1	0	0
	名張中央	77.82	4	22	1	23	1	1	0
	グループ計(8)	92.47		319	13	330	14	13	2
松 阪 ・ 東 紀 州	松 阪	85.31	4	78	0	80	0	2	0
	松 阪 東	78.45	4	56	11	58	11	2	0
	熊 野	76.11	4	35	5	36	5	1	0
	尾 鷲	63.14	4	12	2	13	2	1	0
	松 阪 山 桜	90.26	5	38	4	39	4	1	0
	グループ計(5)	78.65		219	22	226	22	7	0
伊 勢 ・ 鳥 羽 ・ 志 摩	伊 勢	89.96	4	61	0	62	0	1	0
	鳥 羽	77.95	4	30	4	32	4	2	0
	伊 勢 南	85.81	4	43	0	43	0	0	0
	志 摩	75.66	4	48	11	48	11	1	1
	伊 勢 中央	93.09	4	50	0	49	0	0	1
	伊 勢 度 会	100.00	3	15	4	15	4	0	0
	グループ計(6)	87.08		247	19	249	19	4	2
三重県合計 (33)	86.21		1,374	95	1,413	97	46	7	
地区合計 (75)	84.24		3,131	156	3,229	166	116	18	

■ 2017年11月(前年度)出席報告

	出席率	期首	月末	うち女性	増減
岐阜県合計 (43)	84.43	1,747	1,817	63	70
三重県合計 (33)	85.89	1,339	1,388	96	49
地区合計 (76)	85.07	3,086	3,205	159	119

(注) グループ、県、地区の出席率は全てクラブ数で計算した。

グループ	クラブ	出席率	例会数	会 員 数				期首からの増減	
				期首	うち女性	月末	うち女性	増	減
岐 阜 A	岐 阜	86.71	4	83	0	87	0	5	1
	岐 阜 西	77.58	3	52	0	53	0	1	0
	岐阜長良川	84.15	3	49	0	50	0	1	0
	岐 阜 北	86.77	4	30	1	34	3	4	0
	岐 阜 中	86.91	3	26	1	28	1	2	0
	グループ計(5)	84.42		240	2	252	4	13	1
岐 阜 B	岐 阜 南	80.16	4	100	8	100	9	2	2
	岐 阜 東	71.05	4	48	1	52	2	4	0
	岐阜東南	77.17	3	38	0	39	0	1	0
	岐阜加納	80.98	4	70	2	74	3	4	0
	岐阜エトス	70.95	3	20	2	20	2	0	0
	岐 阜 城	100.00	4	15	0	16	0	1	0
	グループ計(6)	80.05		291	13	301	16	12	2
岐 阜 西 濃	大 垣	78.22	4	85	0	89	2	4	0
	大 垣 西	90.12	4	75	0	75	0	2	2
	本 巢	83.52	3	30	0	30	0	0	0
	羽 島	80.71	4	28	4	28	4	0	0
	不 破	90.24	4	30	0	31	0	1	0
	大 垣 中	84.55	3	42	0	49	0	7	0
	大垣センチュリー	79.36	3	49	1	54	2	5	0
	岐阜淡墨	91.67	4	15	1	15	1	0	0
	岐阜サンリバー	93.06	4	20	4	20	4	0	0
	グループ計(9)	85.72		374	10	391	13	19	2
岐 阜 東 濃	多 治 見	80.22	4	49	3	48	3	1	2
	中 津 川	100.00	4	74	2	73	2	0	1
	瑞 浪	71.82	3	57	1	57	1	0	0
	恵 那	66.00	3	45	1	51	1	7	1
	土 岐	91.06	3	41	1	41	1	0	0
	多 治 見 西	76.96	4	33	4	34	4	1	0
	中津川センター	85.59	3	48	1	50	1	2	0
	多治見バーサイド	90.56	4	40	1	40	1	0	0
	グループ計(8)	82.78		387	14	394	14	11	4
	東 海 北 陸 道	美 濃	75.00	4	27	0	25	0	0
各 務 原		59.54	4	24	0	25	0	1	0
関		91.16	3	50	2	50	2	0	0
郡上八幡		94.22	4	40	0	40	0	0	0
関 中 央		100.00	4	32	0	34	0	2	0
郡上長良川		77.28	4	33	6	34	6	1	0
各務原中央		67.67	5	27	2	27	2	0	0
各務原かかみの		85.00	4	10	2	10	2	0	0
グループ計(8)		81.23		243	12	245	12	4	2
濃 飛		高 山	81.61	4	41	0	44	0	3
	下 呂	78.79	3	22	0	22	0	0	0
	高 山 西	85.63	4	40	0	40	0	0	0
	美濃加茂	76.16	4	37	7	43	7	6	0
	可 児	79.31	3	27	0	29	0	2	0
	高 山 中央	85.80	3	55	3	55	3	0	0
グループ計(6)	81.22		222	10	233	10	11	0	
岐阜県合計 (42)	82.70		1,757	61	1,816	69	70	11	

2018年11月分

受章	入会会員							
高山 RC  直井憲治 国土交通大臣表彰	桑名中央 RC  谷 健太郎 2018.11.2 入会 骨材販売	四日市 RC  竹内幸多 2018.11.15 入会 警備保障	鈴鹿 RC  川口久紀 2018.11.7 入会 飲食業	鈴鹿 RC  竹地良宏 2018.11.7 入会 プラスチック加工	鈴鹿 RC  増田潤治 2018.11.7 入会 製茶業	津 RC  倉田基史 2018.11.21 入会 業務用衣料販売	津 RC  澁川洋一 2018.11.14 入会 警備	岐阜北 RC  田代美穂 2018.11.7 入会 電気設備工事
	岐阜北 RC  谷川英喜 2018.11.7 入会 燃料品配布	岐阜北 RC  山田より子 2018.11.7 入会 旅行斡旋業	岐阜東 RC  鷲見春江 2018.11.6 入会 広告代理店	岐阜東 RC  長屋真司 2018.11.6 入会 事務機器販売	岐阜東 RC  山本幸博 2018.11.6 入会 情報処理サービス	不破 RC  澁谷英司 2018.11.1 入会 公認会計士	可児 RC  新田喜信 2018.11.1 入会 機械器具販売	可児 RC  山口直樹 2018.11.1 入会 衣料品店

逝去会員	謹んでご冥福をお祈り申し上げます		
岐阜 RC  関谷崇夫 2001.10.19 入会 2018.11.11 逝去 2007-08 年度会長、 ボールハリスフェロー、 米山功労者	大垣西 RC  田口輝源 1969.11. 4 入会 2018.11.24 逝去 1979-80 年度副会長、 1983 年・1994 年ボール ハリスフェロー (M1)	多治見 RC  加藤守孝 2010. 2. 2 入会 2018.11.23 逝去 2016-17 年度会長、 マルチプルボール ハリスフェロー、 米山功労者マルチプル	



【表紙】 太陽 撮影者 伊藤 達紀

岐阜城の背後で雲に包まれながら上る、燃えるような太陽を撮影しました。

Rotary ローターリー国際大会

2019 **6/1** (土) ▶ **5** (水) | 場所 **ハンブルグ (ドイツ)**

ハンブルグ (ドイツ) で開かれる2019年国際大会で 一生の思い出をつくりませんか？

さあ!今すぐアクセスを!!

<http://www.riconvention.org/ja> ロータリー 国際大会 検索 



ハンブルグで一生の思い出をつくろう

ロータリーの最新ニュースや活動のアイデアが得られる2019年国際大会に出席すれば、あなたもロータリーの「情報通」に!

より良い地域づくりに役立つ情報を学ぶ

プロジェクトを成功させるための新たなアプローチ、入会者を集める方法など、クラブに戻って実践できるアイデアが見つかるはずです。

アイデアの宝庫

さまざまな人との交流を通じて、奉仕活動の新しいアイデアを得ることができますでしょう。

生涯の友人を得る

新会員もベテラン会員も、年に1度の国際大会に出席すれば、ロータリーの真の国際性を実感できるでしょう。

忘れられない思い出に

ホスト組織委員会が、すべてのロータリーファミリーが楽しめる活動やイベントを企画しています。



2018-2019年度 地区事務所・ガバナー事務所 案内

地区事務所	〒500-8212 岐阜県岐阜市日野南3丁目5-16 TEL 058-248-9724 FAX 058-248-9725 E-mail branch@rid2630.org	執務時間 9:30~17:30 (土・日・祝日 休務)
ガバナー事務所 地区大会事務所	〒502-0817 岐阜県岐阜市長良福光2695-2 岐阜都ホテル3階 TEL 058-210-2630 FAX 058-210-2631 E-mail 1819@rid2630.org	執務時間 10:00~15:00 (土・日・祝日 休務)